

地域で活躍したい・学びたい人を応援 「舞鶴市まちの先生制度」のご利用を



市教育委員会では、さまざまな知識や経験を持つ市民の皆さんを「まちの先生」に認定。学校や地域などで幅広く活躍できるよう支援しています。また、まちの先生から教わりたい人も募集。登録方法や利用方法は次のとおり。



◆まちの先生に登録できる人

自主的な学習活動を指導する意欲のある市民か、市内に通勤・通学している人が主な構成員の団体。ただし、営利・政治・宗教を目的に活動している場合は除く。

※交通費・材料費等実費は徴収可

《具体的な登録内容》

ジャンル	詳細
芸術	書道・茶道・華道・絵画など
音楽	ギター・ウクレレ・大正琴・尺八など
健康づくり	太極拳・ヨガ・カイロプラクティックなど
実用・ハンドメイド	手作りアロマ・絵手紙・パッチワークキルトなど
環境・自然	自然観察ガイド・ネイチャーゲームなど
地元学	観光案内・田辺城ガイド・旧中舞鶴線の解説など



◆先生に教わりたい人の利用方法

利用を希望される場合は、先生に直接連絡し、日程調整を。登録情報は、社会教育課、西支所、加佐分室、各公民館でお知らせしているほか、市ホームページにも掲載。

◆まちの先生への登録方法

所定の様式（社会教育課に備え付け、市ホームページからダウンロードも可）に記入して同課へ郵送かご持参ください。

登録後は利用者と直接調整の上、指導いただきます。

▶詳しくは、社会教育課（☎66・1073）へ。

文化財保護委員に13人を委嘱

1月17日付けで、文化財の指定に係る審議や保存・活用について意見をいただく文化財保護委員に次の13人を委嘱。また、1月19日に開催した文化財保護委員会で荒木邦雄氏を会長に選出しました。任期は2年。（ ）内は専門分野。敬称略(50音順)。

【会長】

◆荒木邦雄（動植物・化石）

【委員】

- ◆上杉和央（人文地理学） ◆瓜生勝朗（植物）
- ◆加藤晃（歴史全般） ◆栢分佳子（文化財活用）
- ◆小西とも子（歴史・民俗） ◆高橋聡子（中・近世史）
- ◆並木誠士（美術工芸） ◆長谷川達（考古学）
- ◆畑恵里子（日本文学） ◆日向進（建造物）
- ◆廣瀬邦彦（中・近世史） ◆松尾象空（仏教美術）



▲芸屋台見送幕の調査に立ち会う委員

3月12日 高浜発電所事故を想定 避難手順確認等（住民避難）訓練を実施



3月12日(土)8時～11時30分、関西電力株式会社高浜発電所で事故が発生した想定により「原子力災害時避難手順確認等（住民避難）訓練」を実施します（市と府の共催）。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

【訓練の概要】

若狭湾内断層を震源とした地震により高浜発電所で事故が発生。その後、放射性物質が大気中に放出され、Bゾーン（志楽地区など）で基準を超える放射線量を観測し同ゾーンに避難指示が発表されたことを想定。志楽小学校が避難時集結場所となる自治会を対象に防災行政無線や広報車などによる情報伝達訓練や住民避難訓練を実施。また、まいづるメール配信サービスでも避難情報を配信します。

◆情報伝達訓練

防災行政無線（志楽小学校と吉坂地区のみ）や広報車、まいづるメール配信サービス（防災情報

登録者）などで屋内退避や避難指示の情報を伝達します。

《主な内容》

- ◆8時頃…A・A-2ゾーンは避難開始。B～Fゾーンは屋内退避。
- ◆8時15分頃…Bゾーンは避難開始。C～Fゾーンは屋内退避。

◆住民避難訓練

対象地区の一部の住民が、市からの指示に基づき、自宅や避難時集結場所、避難中継所などで避難手順の確認などを実施。

《主な内容》

- ◆各自宅…屋内退避など避難手順の確認
- ◆志楽小学校（避難時集結場所）…避難住民が集結、避難カードの提出、安定ヨウ素剤の緊急配布
- ◆文化公園体育館（避難中継所の想定）…バスによる広域避難、避難退域時検査、原子力防災講義など

▶詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。

春季火災予防運動・山火事予防運動を実施



冬から春にかけて空気が乾燥し火災が発生しやすい時期を迎えます。市消防本部では、火災の発生を防ぎ皆さんの命や財産を守るため、次の火災予防運動に取り組みます。 《消防本部》

春季火災予防運動

- ◆期間 3月1日(火)～7日(月)
- ◆統一標語 無防備な心に火災が かくれんぼ
- ◆命を守る7つのポイント
 - ◆寝たばこは絶対やめる ◆ストーブは燃えやすい物から離して使う ◆ガスこんろから離れるときは必ず火を消す ◆住宅用火災警報器を設置する
 - ◆防災品を使う ◆住宅用消火器などを設置
 - ◆隣近所と協力体制をつくる



山火事予防運動

- ◆期間 3月21日(祝)～4月20日(水)
- ◆統一標語 誓います 森の安全 火の始末
- ◆山火事を防ぐ6つのポイント
 - ◆火災が起こりやすい場所でたき火をしない
 - ◆たき火の後は完全に消火する ◆火遊びはしない
 - ◆強風時や乾燥時はたき火をしない
 - ◆火入れをするときは許可を受ける
 - ◆煙草の吸殻は必ず火を消し、投げ捨てない

